

事業所名

株式会社 サンジェニックス



とやま障害者フレンドリー企業

事業概要

電子部品・電子機器の製造
— 車載用、医療器具用、住宅機器用、メンタルケアロボット等 —

障害者の雇用状況

従業員数: 67人
雇用障害者数 身体2人(うち重度1人) ・ 知的0人 ・ 精神0人

障害者が従事する業務

身体障害者(聴覚障害):
電子部品の目視検査、組立作業

障害者雇用のきっかけや目的(雇用に対する考え方)等

トライアル雇用制度を利用し、ハローワークの紹介により、3ヶ月間のトライアル雇用期間を経て入社
⇒当該制度を利用して良かった点
①本人が楽な気持ちで作業を体験でき、自信につながった
②会社としては本人の状態や仕事ぶりを確認でき、不安なく採用の判断ができた



電子部品の組立作業

障害者雇用で工夫されている取組みなど

【主に聴覚障害のある方に関するもの】

○作業環境等で配慮していること

- ・作業現場に作業基準書を配置して、いつでも作業内容が確認できるようにしている。
- ・作業指示、作業の注意事項はホワイトボードに記入するなど、見てわかるようにしている。
- ・基板焼成作業終了合図はブザー音だが、これにパトライトを併用し作業終了が見てわかるようにしている。

○作業内容等で配慮していること

- ・設備の異常が起こった時に、異音が聞こえないため危険を判断できないので、そのような設備を使用する作業には就かせないよう配慮している。

○コミュニケーションで配慮していること

- ・以前は、会話の時には、口元が見えるようマスクを外す配慮をしていた。感染症予防等のため、マスクが外せないときは、補聴器の使用や身振り手振りも交えながら行っている。
- ・必要に応じてメールでの情報伝達を行っている。体調不良などによる当日連絡は、メールで受け付けている。

障害者の就労状況等

・11年間担当した電子部品の目視検査工程から、組立工程に異動するなど、キャリアアップを図っている。

・就労状況は良好で、仕事の質・量共に問題なく、勤務時間を6時間／日から、8時間／日に改定した(H25～)。

・聴覚障害のある方に関しては、仕事上の指示や意思の疎通は顔を見て話す限り問題ない。

会社(社長)の声など

重度の聴覚障害のある方に関しては、仕事上の指示やコミュニケーションは、顔を見て話す限り健常者と差異はなく、本人の努力の賜物と思っています。

会社としては、障害という枠ではなく、個人の持つ特性と捉え、能力・性格等にあった仕事に就き、力を発揮してもらいたいと考えています。